

看護理論：サークル オブ ノレッジ

DVD プログラム 〈全2巻〉



日本語版／バイリンガル版

セット価格：74,800 円（本体価格 68,000 円）

日本語版監修：日本赤十字看護大学 教授 樋口康子

〈登場する理論家〉

パトリシア・ベナー
ヴァージニア・ヘンダーソン
ドロシー・オレム
マーサ・ロジャーズ
シスター・カリスタ・ロイ
ジーン・ワトソン

ホスト：パトリシア・モシア

〈監修のことば〉

この教材は米国の看護理論の著名な権威が各自の理論についての基本的な考え方、医学モデルと看護モデルの違いそして看護の展望等をインタビュー形式によってわかりやすく述べています。従って、この教材を通して各々の理論家の考え方を理解することができる貴重な資料でもあります。この教材を活用することによって看護概論の講義をさらに豊かにすることができるでしょう。

〈概要〉

看護理論の歴史的な分析と最近行われたインタビューによって、この教材では、看護の根本、理論、リサーチそして実践へと導き、そしてまた看護の根本に戻るといった知識の輪を解説します。優れた理論がどのようにして生まれ、看護師はどのようにすれば理論を実践に移せるかというはっきりとした概念を発展させ、また反対に看護の実践がどのように理論の発展に影響を及ぼすかを見ることができます。

1 パート I (17分)

歴史、用語、互いに対立する理論の概要を早足で見えていながら、著名な理論家のそれぞれの看護へのアプローチを紹介します。

- 看護理論に関する古い論議と最近の論議
- 看護理論がどうナーシングケアに関わってくるか
- それぞれの理論が看護師に何を要求するのか
- それぞれの理論における、現実の意味、科学の定義、人であることとケアの定義

2 パート II (35分)

看護の理論と哲学の基礎となる概念を探求し、看護学生やまた現役看護師にとってもわかりにくい観点に注目します。

- 今までの考え方と新しい考え方の違い
- 医学モデルと看護モデルの関係
- 医学モデルと看護モデルが、看護の実践上どのような情報を提供するか
- 方法と測定がどう理論の発展に関与するか
- 看護はどう変わっているか

<https://www.hesco-online.jp/catalog/> Email: catalog@hesco.co.jp

HESCO
Health Sciences Communications

総発売元 株式会社ヘスコインターナショナル
〒160-0004 東京都新宿区四谷3-13-7 TEL.03(3341)8890 FAX.03(3341)8837